



介護職の人材育成・ 人材マネジメントのヒントを情報発信！

～介護職員及び組織に対する育成をトータルサポート～

発行元：ピーエムシー株式会社

〒955-0845 新潟県三条市西本成寺 1-35-4

TEL:0256-47-3686 FAX:0256-35-0158

<https://www.pmc-jinzai.com/>

過去のニュースレターはHPからご覧いただけます

介護現場における「4つのソーシャルサポート」の重要性

こんにちは ピーエムシー株式会社の斎藤洋です。

新潟の冬の行事に、毎年1月に松之山温泉で行われる「むこ投げ・すみ塗り」というものがあります。その名の通り、新婚の婿を雪の上に豪快に投げ飛ばす伝統行事です。一見荒っぽいようですが、実は「地域の一員として受け入れる」という温かい意味が込められているそうです。

さて、今回は、新人や不安を抱えている介護職員に対する「ソーシャルサポート」についてお伝えしようと思います。これを知ることで、困っている職員にどのような支援が必要なのか明らかにできるかもしれません。

ソーシャルサポートとは？

介護現場では、新人職員が安心して成長できる環境を整えることが大切です。そのためには、「ソーシャルサポート」の考え方が役立ちます。

ソーシャルサポートには、

- ① 情緒的サポート（精神的な支え）
- ② 情動的サポート（知識やアドバイス）
- ③ 道具的サポート（物理的な支援）
- ④ 評価的サポート（フィードバックや励まし）

の4つがあります。

これらの支援があることで、新人は不安を抱え込まず、スムーズに職場に適応し、学びを深めることができます。

4つのソーシャルサポートの具体的な活用方法

①**情緒的サポート**では、先輩や上司が新人の悩みに耳を傾け、温かい言葉をかけることが大切です。「困ったことがあればいつでも相談してね」と声をかけるだけでも安心感につながります。

②**情動的サポート**では、マニュアルや業務手順をわかりやすく伝え、適切なフィードバックを行います。「この場面ではこう対応するといいよ」と具体的に助言することで、新人の学びが深まります。

③**道具的サポート**は、適切な道具の準備や、新人が仕事をスムーズに進められる環境を整えることです。例えば、使いやすい記録用紙の用意や、業務分担の工夫が挙げられます。

④**評価的サポート**は、新人の頑張りを認め、適切に評価することです。「今日の利用者さんへの対応、とてもよかったね」とフィードバックすることで、新人のモチベーション向上につながります。



4つのサポートが新人の成長を支える

新人が職場に馴染み、自信を持って働けるようになるためには、これらのソーシャルサポートを継続的に提供することが重要です。特に介護の現場では一人ひとりの適性や仕事を覚えるペースが異なるため、「この新人にはどのサポートが必要か？」と意識して関わるのが求められます。

指導担当者だけでなく、チームメンバー全員が情報を共有し、必要なサポートを提供することが当該職員の成長につながるでしょう。

主任研修講師 斎藤 のつぶやき

以前、日本酒のことを書いたら
色々なおすすめ日本酒を教えてください
ました。

一ノ蔵、獺祭、×張鶴のしぼりたてがおいしいよ！
等の情報をいただきました。
まだ飲んでいないのですが、是非挑戦
してみたいと思います。
皆様いつもありがとうございます。

